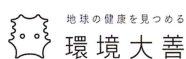




研究応援プロジェクト

私たち株式会社リバネスは、知識を集め、コミュニケーションを行うことで新しい知識を生み出す、日本最大の「知識プラットフォーム」を構築しました。教育応援プロジェクト、人材応援プロジェクト、研究応援プロジェクト、創業応援プロジェクトに参加する多くの企業の皆様とともに、このプラットフォームを拡充させながら世界に貢献し続けます。

 株式会社アーステクニカ	 株式会社大林組	 協和キリン株式会社	 大正製薬株式会社	 株式会社バイオインパクト	 株式会社村田製作所
 株式会社アグリノーム研究所	 株式会社オリイ研究所	 協和発酵バイオ株式会社	 株式会社ダイセル	 株式会社日立ハイテク	 株式会社メタジェン
 アサヒクリエーション株式会社	 オリンパス株式会社	 株式会社クボタ	 株式会社竹中工務店	 株式会社ヒューマノーム研究所	 株式会社ユーグレナ
 味の素ファインテック株式会社	 株式会社カイオム・バイオサイエンス	 小橋工業株式会社	 株式会社ダスキン	 株式会社フォーカスシステムズ	 株式会社吉野家
 株式会社アマダAIノベーション研究所	 株式会社 KAKAXI	 サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社	 日本水産株式会社	 株式会社プランテックス	 株式会社吉野家ホールディングス
 株式会社池田理化	 株式会社ガルデリア	 株式会社ジェイテクト	 日本製粉株式会社	 三井化学株式会社	 琉球食鶏株式会社
 株式会社 Inner Resource	 環境大善株式会社	 株式会社シグマクシス	 日本ハム株式会社	 三菱電機株式会社	 株式会社 Loop
 大阪ガス株式会社	 関西電力株式会社	 株式会社セルファイバ	 日本たばこ産業株式会社	 株式会社ムスカ	 ロート製薬株式会社



共同研究で、牛尿発酵液の生産過程や植物生長促進の作用機序を解明する
環境大善株式会社



環境大善株式会社
代表取締役社長
窪之内 誠 氏

公害のもとになる牛の尿を用いて独自技術で運用している「アップサイクル型循環システム」は、私たちが地球を健康にするための方法を考え、たどり着いた一つの結論でした。牛のし尿が流れ込み、汚く、臭かった川をキレイにするための技術がベースです。私たちは、「川の水がキレイになった」「ニオイがなくなった」「液を土にまいたら土壌がよくなった」といった声を、体験を再現し、社会実装してきました。しかしながら、社会実装を

優先した私たちには「科学的な解明」があまりなされておりました。事業承継を期に、「研究開発型の会社に生まれ変わる」と決意した私たちが頼った先、それがリバネスの専門的知見と知識プラットフォームです。現在は科学的な解明において各種共同研究を行っておりますが、ここで得たものは「さらなる可能性」でした。「牛の尿で地球を健康にする」。私たちは、本気でそう考えております。